

やまぶき



満開の桜の前で！

◆◆今後の予定◆◆ 足柄療護園

7月 9日 七夕会
8月13日 スイカ割り
9月17日 納涼会



◆◆今後の予定◆◆ プレアデス

5月5日 端午の節句
6月4日 菖蒲湯
6月8日 スポーツ大会
7月4日 夕食外出
7月7日 利用者研修



理事長就任のあいさつ



理事長
柴田和生

このたび令和五年二月一日より、松本信輔前理事長の後を引き継ぎ、私、柴田和生が理事長に就任いたしました。

前松本理事長におかれましては、足柄療護園開設二年目の平成十四年に理事長に就任され、約二十年間の長きにわたり、ご尽力を頂き深く敬意と謝意を表します。

社会福祉が大きな変革期を迎え、先が見通しにくい状況の中で理事長という大役を仰せつかり、その責務の重さを痛感し身の引き締まる思いです。当法人は平成十一年八月に法人許可を受け、平成十三年四月に法人として最初の事業である身体障害者を対象とした障害者支援施設「足柄療護園（定員六十名）」を開設し、同時に身体障害者を主たる対象とする通所施設「県西福祉センター」を開設いたしました。以来、知的障害者を主たる対象とする通所施設「プレアデス」、障害者グループホーム「プレアデスホーム」を開設し、平成二十五年には障害者の就労施設「ふくらん」を開設し、地域の障害福祉の推進に取り組みでまいりました。令和四年度からは、障害をお持ちの方々の高齢化に対応すべく、介護保険の事業に取り組み県西福祉センターに共生型の「通所介護事業所」をスタートしました。

今後ともご利用の皆さまの声に耳を傾け、皆さまが安心してお過ごし頂けるよう努めると共に、これまで以上に地域の皆さま方に愛される施設づくりに職員一丸となって取り組んでまいりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

目次

- 1P…理事長就任挨拶
- 2P…令和5年度事業計画
- 3P…特集～新プレアデスがスタート
- 4P… 足柄療護園/
県西福祉センターニュース
- 5P…プレアデス/ふくらんニュース
- 6P…寄附品紹介、新人職員紹介etc.



小さい春みつけた

令和5年度 事業計画

基本理念「自主・参加・安心」のもと、令和5年度においても、「利用者満足の実現」「福祉プロ集団への進化」「地域福祉の活性化」の3つの長期目標を実現すべく取り組みを行ってまいります。

「利用者満足の実現」

コロナ禍における 日中活動の充実

ポストコロナを見据えた活動のあり方の検討
わくいき委員会によるイベント実施
各事業の特徴を生かした利用者支援

就労作業の内容を 見直し 工賃向上をはかる

工賃規程の見直しと再整備
ふくらんの工房の整備
一般就労に向けた支援の確立

その人らしさを引き 出す役割支援の強化

利用者講演活動の支援
役割を明確にした生活支援
IT等への利用者の主体的な関与
本人主体の支援計画策定と検証

災害時の安心確保

全事業所のBCPの整備
災害時における地域連携の検討
災害対策マニュアルの作成
安否情報システムの検討

「福祉プロ集団への進化」

組織体制の強化

社内ネットワークの有効活用
勤怠管理システムの運用開始
さくさく委員会による業務の見直し
会議体系の見直し

権利擁護意識の向上

権利擁護委員会による現状把握
後見制度の家族への説明と利用促進
リスク委員会による事故の未然防止
権利擁護(虐待防止)研修の実施

専門的知識の習得と マネジメント力の 向上

研修委員会による研修の実施
感染症対策専門研修の実施
非常勤職員や世話人対象の研修実施
実務者研修への派遣の検討
リーダーシップ研修の実施

「地域福祉の活性化」

地域サービスの充実と 運営の安定

プレアデス生活介護移転後の事業開始
ふくらんの単独事業所として事業開始
既存事業の運営の安定
地域生活支援拠点(短期)の機能検討

通所事業内容の コンセプトの明確化

プレアデス、ふくらん、県西福祉以外の
事業コンセプトの明確化
短期入所あんしんネットのあり方検討
地域生活支援拠点(短期)の機能検討

障害者福祉の啓発

教育機関との連携
SNSを活用した情報発信
感染予防と視察・実習のあり方検討

地域との連携強化

介護保険居宅事業所との連携強化
感染予防とボラ活動のあり方検討
災害発生時の地域との連携調整
やまぶき等の活用による広報強化

施設の主要行事(足柄：足柄療養園・県西：県西福祉センター・PF：プレアデス&ふくらん・GH：グループホーム)

4月	お花見(入所・P) / スポーツ大会(足柄) / 県ボウリング協議会他(P) / 避難訓練(PF・GH)
5月	利用者健康診断(GH) / 県陸上競技会(P) / 夏の創作活動(県西) / 避難訓練(GH) / 家族会総会
6月	プレアデス祭(中止) / 避難訓練(足柄・県西) / お散歩外出・利用者研修・県西地区みんなのつどい(P)
7月	ふくらん10周年(PF) / セタ会(足柄・県西・P) / 県水泳大会・カラオケ大会(P) / スポーツ大会(足療)
8月	流しソーメン(足柄) / 秋の創作活動(県西) / 夏祭り(P)
9月	納涼会(足柄) / 避難訓練(入所・県西) / 利用者一泊旅行(P)
10月	秋まつり(中止) / 作品コンテスト(足柄・県西) / 日帰り外出(GH) 避難訓練(P・GH) / お散歩外出・ハロウィン(P)
11月	焼き芋会(足柄) / 紅葉見学(P) / カラオケ大会(足柄・県西) / 利用者健康診断(足柄・GH) 冬の創作活動(県西) / インフルエンザ予防接種(足柄・GH)
12月	クリスマス会(共通) / ゆず湯(入所) / カラオケ大会(足柄) / 避難訓練(入所・県西) / 大掃除(共通)
1月	年始余暇活動(GH) / 成人を祝う会(P) / スポーツ大会(足柄)
2月	節分会(共通) / バレンタイン(P) / 卓上大会(足柄) / 春の創作活動(県西)
3月	避難訓練(足柄・県西) / ひな祭り(P) / カラオケ大会(入所) / 自分発表会(P) / ちいきふくし博

令和5年4月1日、プレアデスは
関本から生駒へと移転しました。



特集

新「フレアデス」がスタート



自分が希望する地域での暮らしを支えるため、グループホーム入居準備に特化した生活介護をコンセプトとして新たな地で新プレアデスがスタートしました。

新たにロゴマークも完成しました。

pをモチーフに、その中から芽生える若葉で「成長」を、その下で守られる様に「調和」の場としての施設やホームを、全体を地域と「共生」を表現しました。

3つの活動室でグループ活動



施設の周りはぐるっと1周まわれます



障がい者福祉をめざす「共生社会」を「ワンダフルワールド」と位置付け、職員、利用者が共に暮らせるワンダフルを目指します。
そして、ワンダフルの頭文字「ワ」に因んだ四グループ【環】【和】【輪】【話】に分かれ、活動を始めたところです。

お知らせ

プレアデス生活介護棟の施設整備に係っては、国・神奈川県での施設整備補助金を活用させていただきます。ありがとうございました。

四月一日より新規事業所での活動が無事に始まりました。新しい環境に利用者の皆様と共に徐々に慣れていければと思っております。また、定員が五名増えたので、新しいご利用者様と出会うことを楽しみにしております。

課長から一言



課長川西

プレアデスは長らく多機能型介護事業として運営してまいりましたが、四月からは単独型生活介護事業所として、「プレアデス福泉」は「ふくらん」と名称変更と共に単独型就労継続支援B型事業所として、ご利用者様により良いサービスを提供できます様に、職員一同頑張っていくしますので、ご協力の際、宜しくお願ひ致します。

施設長から一言



施設長 平田

映画鑑賞会の開催

二月に施設内のイベントとして初の試みとなる「映画鑑賞会」を開催しました。普段と違うイベントで、利用者の期待も大きかったようです。家族会より寄贈していただいたプロジェクターを使って新海監督の「言の葉の庭」の鑑賞、映画館さながらのきれいで迫力のある映像に、利用者さんからは「楽しかった」「またやって欲しい」と好評の声が聞かれました。

わくいき委員会では、今後も、ご利用の皆様が笑顔になるような企画を練ってまいりますのでご期待くださいね。

石垣島とつないでフラダンス



学生ボランティアさんの受入れ再開



お花見外出



映画鑑賞会

利用者さんによるコンサート

個別支援の一環として進めてきた利用者さんによるデュエットコンサートを二月に開催しました。利用者さんお二人のデュエット名は「ゲイミー」。

コロナ禍により、観覧人数の制限はありましたが、大きな声援を受けて二人で準備した五曲を見事に歌い上げました。

コンサートの最後には誕生日を迎えた相方へサプライズで手作りの花束をプレゼント。とても喜んだ様子で会場も盛り上がり。今回は「上手くできた」「満足」と笑顔でしたが、反省もあるようで、六月開催予定の第二回コンサートに向けて、練習スタートです。



広報誌「やまぶき」の折り込み作業は、県西福祉センターの就労部門の利用者さん達が行っています。広報委員が記事を作成し、校正、校了、印刷します。その後、就労部門の利用者さんに、丁合、二つ折り、三つ折りを仕事として依頼しています。

障害により片手が不自由な方もスムーズに作業を進められるように、ストップパーのある台（自助具）を使用し、折り畳みます。「二つ折りよりも三つ折りの方が難しい」。

仕上げた物は、利用者、ご家族、ボランティア、業者等約六百部配られます。

利用者さん方には自身で作業した物が届きます。すでに作業中、読んでいる方もいます（笑）



障



ウサギだるま作成



シン・プレアデス内覧会開催



スタッフと利用者さん
成人おめでとう



プレアデス活動 (的あてゲーム)

三月三日、グループプホームではよもぎ湯を楽しみました。各月にちなんだ薬草や植物を入れる習慣は日本古来の入浴文化です。よもぎで早春の香りを楽しみ、疲れをいやして、利用者の皆さんリフレッシュされたようでした。



フレアデスホームニュース



三月の創作の時間は、アルミホイルのステンドグラスを作りました。アルミホイルに油性マジックで色を塗り、きらきら光る、素敵な作品ができました。

フレアデスニュース

ふくらんニュース

自分発表会

三月十六日、自分発表会を開催しました。他の人は知らない、「休日の過ごし方」「がんばっていること」「この先ちようせんしてみたいこと」などの項目にそって原稿を書き、自分の思いをしっかりと表現することができました。発表は、少し緊張したけど発表が終わると、みんな一安心。ほっとしたような笑顔が見られました。そして、自分発表会のもう一つの目的は、人の発表をしっかりと聞き、みんな真剣に話を聞き、気になった事には多くの質問がでました。毎年開催している自分発表会ですが、年を重ねるごとに新しい発見があり今やふくらん事業所の恒例行事となっています。



バレンタイン制作

二月に利用者さんが楽しみにしている行事「バレンタイン製作」を行いました。ふくらんのシューラスクにチョコレートにコーティングし、その上に色とりどりのチョコペンで好きな絵や文字を描きました。「むずかしいよう〜」「かわいい〜」と声飛び交い楽しそうに取り組んでいました。世界にひとつだけのオリジナルラスクは、バレンタインデーまでお店に展示し、その後は皆さんにお持ち帰りいただきました。お店で展示している間には、多くのお客様にご覧いただき、中には「これは売物じゃないですか?」なんて聞かれる事も。これからも楽しい企画していきます。

ふくらん店長

大賀史都



お知らせ

プレアデスの単独事業所化に伴い、プレアデス福泉は事業所名を「ふくらん」に変更いたしました。

防災備品の整備



南足柄市より、障害者地域生活サポート事業の「地域防災拠点事業」として補助金を受け、福祉避難所としての非常食用品を購入・更新いたしました。

食のあり方検討会

令和五年三月より、嚥下調整食の調理方法を一部変更致しました。

従来は、ミキサー食等のつなぎとしてだし汁とトロミ剤等を合わせて使用していましたが、だし汁の分量分かさが増してしまいう欠点がありました。

新たに導入する調理法は「加水ゼロ式調理法」と言います。お粥ゼリーをペーストのつなぎとして使用する方法で、少ない量で栄養を摂取できる調理方法です。味や飲み込みやすさも改良されています。



言語聴覚士 猪川



プレアデス
生活支援員
小野田 美夢
① B型
② 読書・音楽鑑賞
③ 伊東健人



足柄療護園
生活支援員
安東 芳江
① O型
② ドラマを見る事
③ スガシカオ



ふくらん
生活支援員
高見沢 美佐
① B型
② バレーボール
③ 菊池風磨



県西福祉センター
生活支援員
長崎 幸弘
① B型
② 釣り、ゴルフ
③ 松嶋菜々子

県西福祉会では一緒に働く仲間を募集しています。募集職種や仕事内容など、気になる点があればお気軽にお問い合わせください。



職員募集中!!

◆採用担当
総務部長
田中まで!
TEL:0465-73-5540



新人紹介



- ①血液型
- ②趣味
- ③好きな有名人

皆様宜しくお願ひします♪

足柄療護園の面会について

足柄療護園では、5月8日より居室での面会が可能となります。施設内において、感染症発症時には面会の中止等の対応をさせていただきます。その場合、随時ホームページにてお知らせします。

身体に障害をお持ちの方の、
通所及び入所のご相談は…
Tel:0465-73-5540

県西福祉センター
担当:ささき



知的や精神に障害をお持ちの方の
通所利用のご相談は…
Tel:0465-71-0158

プレアデス
担当:ひらた



県西福祉会

検索

発行:令和5年4月30日
社会福祉法人県西福祉会
神奈川県南足柄市三竹740-3
Tel:0465-73-5540

Vol. 81